

# インフォメーションBOX



## クライミングウォール



### 指導者養成講座 **募集中**

クライミングウォールの使用者の自己責任と安全管理の徹底、器具の取り扱い方や指導法について紹介していきます。この講座で「指導者認定」を受けると、団体として当所のクライミングウォールを利用することが出来ます。

- 【日程】第5回 平成19年9月23日(日) 13:00~15:00  
 第6回 平成19年10月14日(日) 13:00~15:00  
 第7回 平成19年11月4日(日) 13:00~15:00  
 第8回 平成20年1月13日(日) 13:00~15:00  
 第9回 平成20年2月10日(日) 13:00~15:00  
 第10回 平成20年3月9日(日) 13:00~15:00

【対象】クライミングウォールを利用希望する青少年団体の指導者(高校生不可)、千葉市の教職員

【参加費】300円(保険代)

【申込方法】①お電話でお申込みください。(先着順)  
 ②参加申込書をご提出いただきます。

## 絵画展

**募集中**

### ほくのわたしのスケッチブック

千葉市少年自然の家での自然体験や生活体験の思い出を、1枚のまっさらな画用紙に描いてみませんか？

【募集期間】平成19年7月1日(日)~

平成20年1月31日(木)(必着)

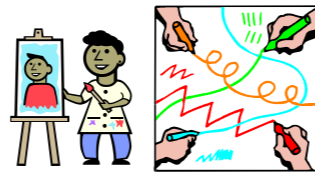
【課題】「思い出を画用紙にのせて」を自由に描く

【対象者】今年度、千葉市少年自然の家を利用した小学生

【表彰】千葉市教育委員長賞、千葉市教育長賞、審査委員長賞、ペンてる賞、千葉市少年自然の家所長賞、応募者全員に参加賞

【提出先】千葉市少年自然の家

※「写真展」も募集しています。  
 ※詳しくはHPをご覧ください。  
 ※詳しくはHPをご覧ください。  
 ※詳しくはHPをご覧ください。



## その他の予定



### 第4回

### マンスリーウィークエンドプログラム

毎月1回(8・10月を除く)行なわれているマンスリーウィークエンドが、今度は9月に開催されます。お子様と色々なプログラムに参加したい、お子様にいろいろな経験をさせたい、そんなご家族に最適な2日間です。プログラムの指導は経験豊かな当所スタッフや、明るく楽しいボランティアが担当いたします。

【日程】平成19年9月22日(土)~9月23日(日)

【対象】3歳以上中学生以下のお子さんを含む家族

※詳細は、市政だよりをご覧ください。



### ファミリーキャンプ 秋の収穫体験



【日時】平成19年9月15日(土)~16日(日)

【対象】小学生以上中学生以下のお子さんを含む家族

※詳細は市政だよりをご覧ください。

### アウトドアスキルアップ講座



子どもたちに充実した体験を提供できるように、指導者のスキルアップを目指す講座です。

【日時】平成19年9月15日(土)

【対象】青少年団体や学校の指導に関わっている方もしくは指導に興味のある満18歳以上の方

※詳細は市政だよりをご覧ください。

千葉市少年自然の家だより

No.028

# ゆくくと

7月号

平成19年7月1日発行  
(毎月1日発行)

発行所/千葉市少年自然の家 〒297-0217 千葉県長生郡長柄町針ヶ谷字中野1591-40 TEL(0475)35-1131 発行人/赤澤 晃

## 地域における社会教育団体の役割



今回は、地域に於いて様々な教育的役割を担う社会教育団体の一つであるガールスカウト千葉県支部長・中村芳子さんに、社会教育団体の働きと千葉市少年自然の家への思いをお話しいただきました。



子ども同士が群れて遊び、その中から社会のルールや人間関係の思いやり等が学べた時代が無くなり、青少年を取り巻く社会環境が大きく変わりました。多様な価値観の中で、青少年の戸惑いがきこえます。

今の時代こそ社会教育団体の持つ教育力が求められ、親や先生以外の大人達から学ぶ、地域社会の役割が大切です。

ガールスカウト運動は、長い歴史を持つ女性の為の社会教育活動です。活動を通して色々な人々と出会い、仲間と協力する楽しさを感じ、自分を考え、相手を考える、やさしさ、思いやりの心を養い、平和の大切さ、環境問題などへと視野を広げております。

これまでガールスカウトは、千葉市少年自然の家にて様々な活動を行っております。千葉市少年自然の家は、バリアフリーである事で小さい子からハンディキャップのある方にも安全であり、弱者に優しい行き届いた快適感があります。これからの楽しみとして、野外活動の充実が得られたら、アウトドアプログラムの展開が広がると楽しみです。室内の研修、食育への心配りや宿泊施設の清潔感はホスピタリティーを感じます。

ここに千葉市少年自然の家の素晴らしい環境と所員の皆さまのやさしい心遣いを感じ体験した事業を記します。

○6年生の集い(わくわくジュニアランド)

6年生が初めて出会った仲間と協力しながらいろいろな体験を通し、友情、感動、自信をいっぱい貰い、中学生になったら又、会いましょうと別れを惜しみました。

○日韓ガールスカウト交流事業

韓国のガールスカウトを迎えて、言葉が通じなくてもハートとハートで語り合い、地球市民として自分たちに何が出来るかの意見交換をしたとても貴重な体験になりました。

TEL : 0475-35-1131

http://www.chiba-shizen.jp

# 主催事業・イベント報告

## ながら梅づくり

5月下旬から6月中旬にかけては梅のシーズンです。6月のファミリーキャンプは「梅」をテーマに、6月16日～17日の2日間、様々な体験を行いました。「梅」は、自然の家が位置する長柄町の「町の木」として定められています。長柄町のどの家庭にも梅の木が植えられているそうです。

1日目は梅の収穫体験を行いました。自然の家から歩いて約20分ほどの距離にある「大和久農園」で黄色に熟した梅をもぎました。園内には熟した梅の甘い香りが漂っていました。その日の夜は、梅の生産加工第一弾「梅ジュース」の仕込みを体験しました。仕込んだ梅ジュースが出来上がるのは10日後…この日は事前に作っておいた梅ジュースを飲み、期待に胸を膨らませながら眠りにつきました。

2日目には、梅の生産加工第二弾「梅ジャム作り」を行いました。作り方は、長柄町で農作物などの生産加工を行っている「さくらの郷」の方に教えてもらいました。みんなでもいだ梅を、家族みんなで協力して調理し、専用ラベルを貼り世界に1つのオリジナル梅ジャムが完成しました。パンにつけたり、おいしいジュースを飲んでいる笑顔が思い浮かびます。



熟した梅がびっしりと実り、その甘い香りに思わずつばを飲み込みました。



梅を煮詰め、それを慎重にビンにつめたり・・・みんな一生懸命に梅ジャム作りをしていますね！

### 第5回ユアターゲター

## 10の丘セミナー 竹で楽しむ自然体験

6月9日～10日にエコの丘セミナー「竹で楽しむ自然体験」が行われ、22名の参加がありました。今回のテーマは「竹」。日本古来の生活素材である竹の性質や特徴、扱い方、道具の使い方などを学びながら、竹の様々な楽しみ方を体験しました。



竹を6等分に裂いたものを編み、スタードームを作りました。

1日目は、講師の渡邊先生より竹について講義を受けた後、スタードーム（竹のドーム）やディジュリドゥ（竹の楽器）を作り、夜空の下スタードームの周りで皆ディジュリドゥを演奏しました。

2日目は、竹筒ごはんや竹葉茶を作り、自分で作成した竹のひねり箸で食べました。竹の香り漂うご飯はとてもおいしかったです。



竹の節を抜き取り作成したディジュリドゥを皆で奏でました。

今回の体験を通して、竹の利用方法に関する認識が広がりました。昨今エコ素材として注目されている竹を皆様にもどんどん利用して行ってほしいです。

### 第6回ユアターゲター

## アウトドアスキルアップ講座①

6月16日～17日に、アウトドアスキルアップ講座が行われました。学校関係、青少年指導者など、12名の参加者が集いました。



キャンプファイアの薪組み「きれいな火が上がりやすくなります！」

主な内容は①自然観察プログラム、②キャンプファイア、③野外炊飯でした。それぞれのプログラムを指導、実践するにあたり、プログラムの目的・ねらい・対象を明確にすること、事前準備をしっかり行いプログラム当日スムーズに運営すること、安全面や衛生面に気をつけることなど、2日間を通して実体験の中から学び、笑い、語り合いました。実際の現場で活かして欲しいと願っております。

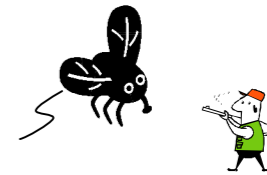


自然観察ネイチャービンゴの様子「あれはなんだろう？」

今回は、9月15日を予定しております。

# 自然の家プログラムの紹介

## チャレンジ! アニマルハンティング



千葉市少年自然の家に住む動物や昆虫に関する問題を解きながら、実体験を通して楽しみながら知識や理解を深めるプログラムです。問題（ステージ）は2つあり、好きなほうから解くことができます。

ステージ1：シークワード

マス目にかかれたカタカナの中に、少年自然の家にすんでいる生き物がたくさん隠れています。何匹の昆虫がいるか探してみましょう。



生き物が描かれたカードを探します。



ステージ1だけのチャレンジもできます。

ステージ2：カモフラージュ

千葉市少年自然の家内のある範囲に、生き物の絵や写真が描かれたカードが隠れています。イラストを見たり、メモの特徴をよく読んだりして、名前を当てましょう。



ヒントを元に生き物の名前を当てましょう。

気になる生き物がいたら、自然環境学習センター展示室でさらに調べてみてください。

# 自然の家周辺情報

## 横穴墓群

千葉県の南部と東部には横穴（よこあな）と呼ばれる古墳時代後期（約1,300～1,400年前）の墓が多数存在します。長柄横穴群は、急な斜面に水平に穴を掘って埋葬のための施設としたものです。



横穴群は、特に斜面に硬い地層が露出している匝瑳（そうさ）、長生（ちようせい）、君津、安房（あわ）の各地区に多数見られます。横穴は全部で35基確認されていて、6世紀末頃～9世紀にかけて作られたことが明らかになりました。



①規模 内部は、羨道（せんどう）と玄室（げんしつ）の間に大きな段差を持ついわゆる「高壇（こうだん）式」構造。段差は普通で1.5mから2m、最大のものは2.9mに達するものがあります。日本で随一のものといわれています。



②壁画など 7世紀半ばに作られたと考えられる13号横穴墓には、下から見上げた五重塔と思われる構造物、鳥、埴輪（はにわ）を思わせる人物が刻み込まれていました。

# Season Snap Shot



梅雨は『梅の実の熟すころの雨』といいます。雨にうんざりしていると、突然からっと晴れることがあります。その少しの晴れ間に雫はキラキラ輝き、空気中の塵が雨で流されているのか空が本当に澄んでいます。心が躍りますね！

少年自然の家では今、ツバメがせっせと子育てをしています。梅雨が終わる頃、この子ども達は巣立っているのでしょうか。

